



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月4日

上場取引所 東

上場会社名 日鉄鉱業株式会社

コード番号 1515 URL <http://www.nittetsukou.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐藤 公生

問合せ先責任者 (役職名) 経理部財務課長

(氏名) 長田 光徳

TEL 03-3216-5255

四半期報告書提出予定日 平成27年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	28,688	△3.2	2,639	25.9	2,951	33.1	2,047	121.6
27年3月期第1四半期	29,642	14.2	2,096	△29.1	2,217	△25.1	923	△50.8

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 4,070百万円 (173.3%) 27年3月期第1四半期 1,489百万円 (△66.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	24.59	—
27年3月期第1四半期	11.10	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	174,559		95,957			53.2
27年3月期	170,055		92,466			52.5

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 92,867百万円 27年3月期 89,219百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
28年3月期	—				
28年3月期(予想)		3.50	—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	118,000	△6.0	7,500	△26.7	7,000	△27.2	4,500	△24.7	54.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.4「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	83,523,195 株	27年3月期	83,523,195 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	287,958 株	27年3月期	286,109 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	83,236,233 株	27年3月期1Q	83,248,268 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいたものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(添付資料)

目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報)	P. 9
4. 補足情報	P. 10
連結売上高明細表	P. 10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、中国経済の成長鈍化や欧州における債務問題の顕在化など、国内景気の下振れ懸念があるものの、政府による経済政策や日銀による金融緩和策の継続を背景に、企業収益が改善するとともに、設備投資にも持ち直しの兆しが見られるなど、景気は緩やかな回復基調をたどりました。

このような経済情勢のもと、当社グループにおきましては、販売の強化、促進に努めましたものの、売上高は286億8千8百万円（前年同期比3.2%減）と前年同期なみにとどまりました。

一方、損益につきましては、金属部門の収益改善等により、経常利益は29億5千1百万円（前年同期比33.1%増）と前年同期に比べ向上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別損失が減少しましたことなどから、20億4千7百万円（前年同期比121.6%増）と前年同期に比べ大幅に向上いたしました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

## [資源事業]

## (鉱石部門)

鉱石部門につきましては、主力生産品である石灰石の販売数量の減少に加え、原油価格の下落に伴う石油製品の減収により、売上高は135億2千6百万円と前年同期に比べ6億2千6百万円（4.4%）減少し、営業利益は18億1千6百万円と前年同期に比べ2千3百万円（1.3%）減少いたしました。

## (金属部門)

金属部門につきましては、電気金の販売数量の減少により、売上高は118億9千7百万円と前年同期に比べ8千1百万円（0.7%）減少しましたものの、円安の進行や銅鉱石の買鉱条件の改善により、営業利益は6億7千8百万円と前年同期に比べ2億5百万円（43.5%）増加いたしました。

## [機械・環境事業]

機械・環境事業につきましては、環境部門の主力商品である水処理剤の販売は堅調に推移しましたものの、一部機械関連子会社における販売が振わず、売上高は21億1千8百万円と前年同期に比べ2億6千6百万円（11.2%）減少し、営業利益は1億2千9百万円と前年同期に比べ0百万円（0.4%）減少いたしました。

## [不動産事業]

不動産事業につきましては、売上高は6億6千7百万円と前年同期に比べ5百万円（0.9%）増加するとともに、管理費が減少しましたことから、営業利益は3億7千8百万円と前年同期に比べ2千5百万円（7.1%）増加いたしました。

## [再生可能エネルギー事業]

再生可能エネルギー事業につきましては、新たに太陽光発電所が稼働し、売上高は4億7千9百万円と前年同期に比べ1千5百万円（3.3%）増加しましたものの、地熱部門における減価償却費の増加等により、営業利益は1億4千9百万円と前年同期に比べ2千1百万円（12.4%）減少いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

当第1四半期連結会計期間末における資産の部の合計は、前連結会計年度末に比べ45億3百万円(2.6%)増加し、1,745億5千9百万円となりました。

流動資産につきましては、仕掛品の増加等により、前連結会計年度末に比べ24億6千3百万円(3.4%)増加し、739億7千万円となりました。

固定資産につきましては、保有株式の時価上昇に伴う投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末に比べ20億4千万円(2.1%)増加し、1,005億8千9百万円となりました。

② 負債の部

当第1四半期連結会計期間末における負債の部の合計は、前連結会計年度末に比べ10億1千2百万円(1.3%)増加し、786億2百万円となりました。

流動負債につきましては、支払手形及び買掛金の増加等により、前連結会計年度末に比べ9億2千3百万円(2.7%)増加し、353億4千8百万円となりました。

固定負債につきましては、繰延税金負債の増加等により、前連結会計年度末に比べ8千9百万円(0.2%)増加し、432億5千4百万円となりました。

③ 純資産の部

当第1四半期連結会計期間末における純資産の部の合計は、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ34億9千1百万円(3.8%)増加し、959億5千7百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績見込みにつきましては、平成27年5月8日に公表した業績予想から変更ありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、  
当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	24,118	23,446
受取手形及び売掛金	25,587	25,396
商品及び製品	4,540	4,670
仕掛品	7,571	9,661
原材料及び貯蔵品	1,948	1,985
その他	7,821	8,887
貸倒引当金	△80	△78
流動資産合計	71,506	73,970
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	25,966	25,494
一般用地	16,635	16,613
その他(純額)	16,631	16,716
有形固定資産合計	59,234	58,824
無形固定資産		
のれん	530	492
その他	1,139	1,099
無形固定資産合計	1,669	1,592
投資その他の資産		
投資有価証券	32,444	35,029
その他	5,619	5,568
貸倒引当金	△400	△399
投資損失引当金	△19	△26
投資その他の資産合計	37,644	40,172
固定資産合計	98,549	100,589
資産合計	170,055	174,559
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,643	13,181
短期借入金	9,659	9,313
未払法人税等	1,950	966
引当金	957	364
その他	11,214	11,521
流動負債合計	34,424	35,348
固定負債		
長期借入金	19,064	18,869
引当金	494	276
退職給付に係る負債	2,184	2,149
資産除去債務	4,290	4,300
その他	17,131	17,658
固定負債合計	43,164	43,254
負債合計	77,589	78,602

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,176	4,176
資本剰余金	6,149	6,149
利益剰余金	65,645	67,400
自己株式	△139	△140
株主資本合計	75,831	77,586
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,505	15,213
繰延ヘッジ損益	△252	△0
為替換算調整勘定	901	868
退職給付に係る調整累計額	△766	△799
その他の包括利益累計額合計	13,387	15,281
非支配株主持分	3,246	3,089
純資産合計	92,466	95,957
負債純資産合計	170,055	174,559



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	29,642	28,688
売上原価	22,829	21,217
売上総利益	6,813	7,471
販売費及び一般管理費	4,717	4,832
営業利益	2,096	2,639
営業外収益		
受取利息	16	9
受取配当金	357	396
持分法による投資利益	—	50
為替差益	—	138
その他	130	54
営業外収益合計	503	649
営業外費用		
支払利息	92	87
持分法による投資損失	105	—
為替差損	9	—
休廃山管理費	32	126
出向者関係費	94	90
その他	49	33
営業外費用合計	382	337
経常利益	2,217	2,951
特別利益		
固定資産売却益	2	50
投資有価証券売却益	—	44
受取保険金	10	—
その他	—	2
特別利益合計	13	96
特別損失		
固定資産除売却損	44	36
減損損失	118	3
その他	0	—
特別損失合計	164	40
税金等調整前四半期純利益	2,066	3,008
法人税、住民税及び事業税	1,132	1,071
法人税等調整額	△18	△250
法人税等合計	1,114	821
四半期純利益	951	2,186
非支配株主に帰属する四半期純利益	28	139
親会社株主に帰属する四半期純利益	923	2,047

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	951	2,186
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,428	1,707
繰延ヘッジ損益	△693	251
為替換算調整勘定	△208	△43
退職給付に係る調整額	11	△32
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	537	1,884
四半期包括利益	1,489	4,070
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,505	3,940
非支配株主に係る四半期包括利益	△15	130

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	鉱石 (百万円)	金属 (百万円)	機械・環境 (百万円)	不動産 (百万円)	再生可能 エネルギー (百万円)	合計 (百万円)	調整額 (百万円) (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (百万円) (注2)
売上高								
外部顧客への売上高	14,152	11,979	2,385	661	463	29,642	—	29,642
セグメント間の内部 売上高又は振替高	59	—	243	8	—	312	△312	—
計	14,212	11,979	2,628	670	463	29,954	△312	29,642
セグメント利益	1,839	473	129	353	171	2,967	△871	2,096

(注) 1 セグメント利益の調整額△871百万円には、内部取引の相殺消去額29百万円、貸倒引当金の調整額△2百万円、未実現損益の消去額41百万円、報告セグメントに配分していない全社費用△939百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、試験研究費及び探鉱費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	鉱石 (百万円)	金属 (百万円)	機械・環境 (百万円)	不動産 (百万円)	再生可能 エネルギー (百万円)	合計 (百万円)	調整額 (百万円) (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (百万円) (注2)
売上高								
外部顧客への売上高	13,526	11,897	2,118	667	479	28,688	—	28,688
セグメント間の内部 売上高又は振替高	50	—	300	2	—	352	△352	—
計	13,576	11,897	2,418	670	479	29,041	△352	28,688
セグメント利益	1,816	678	129	378	149	3,153	△514	2,639

(注) 1 セグメント利益の調整額△514百万円には、内部取引の相殺消去額△12百万円、貸倒引当金の調整額△0百万円、未実現損益の消去額17百万円、報告セグメントに配分していない全社費用△519百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、試験研究費及び探鉱費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 4. 補足情報

## 連結売上高明細表

(単位:百万円)

セグメント	主要品目	数量 単位	前第1四半期連結累計期間			当第1四半期連結累計期間			増減(△)	
			数量	売上高	比率(%)	数量	売上高	比率(%)	数量	売上高
資源事業										
鉱石部門	石灰石	千t	7,065	7,117	24.0	6,812	7,031	24.5	△ 252	△ 85
	碎石	千t	1,728	1,593	5.4	1,588	1,390	4.8	△ 140	△ 202
	タンカル	千t	166	857	2.9	171	909	3.2	4	52
	燃料その他			4,584	15.4		4,194	14.6		△ 390
	小計			14,152	47.7		13,526	47.1		△ 626
金属部門	電気銅	t	11,017	7,812	26.4	11,205	8,414	29.3	188	601
	銅精鉱	t	8,797	1,828	6.2	10,159	2,375	8.3	1,362	547
	その他			2,337	7.9		1,107	3.9		△ 1,230
	小計			11,979	40.5		11,897	41.5		△ 81
計				26,131	88.2		25,423	88.6		△ 708
機械・環境事業	産業機械			1,196	4.0		889	3.1		△ 306
	環境商品			1,189	4.0		1,228	4.3		39
	計			2,385	8.0		2,118	7.4		△ 266
不動産事業				661	2.2		667	2.3		5
再生可能エネルギー事業	千MWh	60	463	1.6	47	479	1.7	△ 12	15	
合計				29,642	100.0		28,688	100.0		△ 953

## 海外売上高

(単位:百万円)

品目	向先	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
石灰石	台湾、オーストラリアほか	757	816
電気銅	インドネシア、台湾、タイほか	1,170	1,182
銅精鉱	チリ	1,828	1,899
産業機械	中国ほか	57	73
合計		3,814	3,972